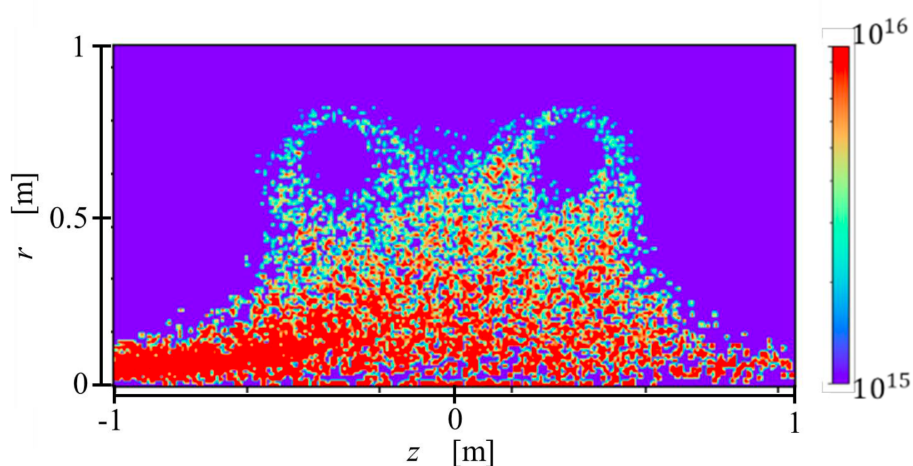


プラズマ・核融合学会誌

第101巻第5号

2025年5月

小 特 集	高専におけるプラズマ・パルスパワーに関する地域産業との連携	
	1. はじめに	川崎 仁 晴 203
	2. 高電圧インパルスによる殺虫に関する研究 上野 崇 寿, 古川 隼 士, 八田 岳 士	205
	3. 高電圧インパルスを利用したシイタケ収率に関する研究	田中 文 章 210
	4. 温州みかんのプラズマ殺菌および農薬分解技術の研究開発と実用化の試み 柳 生 義 人, 作 道 章 一, 三 沢 達 也, 西 岡 輝 美, 高井雄一郎	214
	5. 大気圧プラズマを用いた塗装剥離に関する研究	中 村 翼 218
	6. 液中プラズマを用いた船舶油分解に関する研究	佐久間一行 222
	7. 高専における加速器製作の取り組み 大 谷 将 士, 熊 谷 勇 喜, 谷 敷 怜 空, 斎 藤 栄 輔, 岡 本 恵 太, 柳 澤 有, 佐々井祐二, 三宅望々香, 長尾和樹, 平野進一	226
	8. おわりに	岡 本 征 晃 232
インフォメーション		234
	ITER だより (111)	
	【会議報告】第27回若手科学者によるプラズマ研究会	
本 会 記 事		237
	総会提出資料の学会ホームページ掲載・閲覧について	
編 集 後 記		



表紙の絵

非断熱トラップにおけるイオン密度分布。左側からリング状に粒子を供給した場合の分布を示す。非断熱トラップは、ソレノイド内に配置されたヘルムホルツコイルに、装置中央のソレノイド磁場を打ち消すような電流を流すことで生成される磁場閉じ込め方式である。画像中で目のように空いて見える領域にはヘルムホルツコイルが配置されており、その間に形成される弱磁場領域にはプラズマが蓄積される。一方で、ヘルムホルツコイル外側の磁力線に沿って巻き付くように運動する粒子の存在も確認される。

(Sena SAITO *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 20, 1203023 (2025) <https://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター（(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体）と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません（社外頒布用の複写については許諾が必要です）。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル2F

複写以外の許諾（著作物の引用、転載、翻訳等）に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。